

## 2015年気象集誌論文賞受賞者について

2016年1月26日

気象集誌編集委員長 佐藤正樹

気象集誌編集委員会では、1年間に気象集誌に掲載された論文の中から毎年数編優秀な論文を選定し、顕彰することとしています。2015年は下記2件の気象集誌論文賞(JMSJ award)受賞者を決定いたしましたので報告いたします。

著者:古林慎哉, 太田行哉, 原田やよい, 海老田綾貴, 守谷昌己, 小野田浩克, 大野木和敏, 釜堀弘隆, 小林ちあき, 遠藤洋和, 宮岡健吾, 高橋清利

題目:気象庁55年長期再解析(JRA-55):仕様全般と基本特性

Kobayashi, S., Y. Ota, Y. Harada, A. Ebita, M. Moriya, H. Onoda, K. Onogi, H. Kamahori, C. Kobayashi, H. Endo, K. Miyaoka, and K. Takahashi, 2015: The JRA-55 Reanalysis: General specifications and basic characteristics. *J. Meteor. Soc. Japan*, **93**, 5-48.

<http://dx.doi.org/10.2151/jmsj.2015-001>

著者:佐藤正樹, 山田洋平, 杉正人, 小玉知央, 野田暁

題目:地球温暖化に伴う熱帯低気圧の全球発生数の将来変化に対する制約条件

Satoh, M., Y. Yamada, M. Sugi, C. Kodama, and A. T. Noda, 2015: Constraint on future change in global frequency of tropical cyclones due to global warming. *J. Meteor. Soc. Japan*, **93**, 489-500.

<http://doi.org/10.2151/jmsj.2015-025>